

澤井 敏和  
議員

## 今後の秋3・3・9号線事業計画は 計画的に進められるよう要望する



改修前のあずま屋



秋3・3・9号線

問 安心安全まちづくりについて  
① 都市計画道路について  
ア. 都市計画道路秋3・3・9号線は、平成24年度を目途に道路（橋梁）事業が完了すると聞いている。次の事業として五日市街道から睦橋通りを優先整備する考えはあるか。

イ. 農振農用地は、法的に変更することは出来ないのか。  
ウ. 都市計画道路秋3・3・9号線の沿線まちづくりをどの様に考えるか。  
② 公共施設の管理について  
法林寺南側付近に設置されているあずま屋の屋根が改修されずに危険な状態で放置されているのはなぜか。適正な管理は出来ないのか。

**都市整備部長**  
①ア. 他の未整備路線を含め、計画的に整備が進められるよう東京都に要望していく。

**環境経済部長**  
イ. 農業振興地域の中の農用地の除外という形になるが、具体的な除外の目的や面積要件等で、原則農振農用地は除外できないと考える方が良い。

**都市整備部長**  
ウ. 当市の都市計画マスタープランの土地利用方針において位置づけされている農地ゾーンとして、引き続き保全していく。

**副市長**  
② 管理が行き届かなかった御指摘を受け、誠に申し訳なく思う。職員一丸となつて、徹底して安全な施設管理に万全を期していきたい。

～「身近な議会」「開かれた議会」を目指し～

# 本会議の様を インターネット（録画）で 配信中！

議場での本会議の様を市のホームページからご覧いただけます。

現在、平成22年6月定例会の本会議の様を配信中です。ご利用をお待ちしております。

あきる野市ホームページ (<http://www.city.akiruno.tokyo.jp/>) の「あきる野市議会」から「本会議録画中継」を検索し、ご覧ください。



# お知らせ

## インターネットで会議録と 議会だよりもご覧になれます。

あきる野市のホームページに市議会の会議録検索コーナーがあり、平成7年9月以降の本会議、常任委員会、予算特別委員会及び決算特別委員会の会議録が掲載されています。

また、平成18年5月1日以降に発行した議会だよりも検索できますので、是非ご覧ください。

あきる野市のホームページ【<http://www.city.akiruno.tokyo.jp/>】の「あきる野市議会」から「会議録検索」、「議会だより」を検索し、ご覧ください。

### 請願・陳情は お早めに

9月定例会では8月20日(金)までに提出された請願・陳情を審査します。なお、請願・陳情の内容などをお尋ねする場合がありますので、提出される方は、早めに議会事務局までご持参ください。

### 傍聴に行こう！

あきる野市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。  
お気軽にどうぞ！

### 9月定例会予定

- 8月30日(月) 本会議初日 一般質問
- 31日(火) 本会議2日目 一般質問
- 9月1日(水) 本会議3日目 一般質問
- 2日(木) 本会議4日目 議案審議
- 10日(金) 総務委員会・環境建設委員会
- 13日(月) 福祉文教委員会
- 15日(水) 決算特別委員会
- 16日(木) 決算特別委員会
- 22日(水) 本会議最終日  
委員長報告・追加議案審議

\*午前9時30分から開会します。

なお、10日の環境建設委員会は、午後1時30分から開会となります。  
(変更となる場合があります)

### 次号議会だより発行予定

平成22年11月1日を予定しています。お楽しみに！

### 問い合わせ

議会事務局へ ☎ (558) 1111

「㊦」2冊  
「㊧」1冊  
9月2日  
「㊨」2冊  
9月20日

ネットのあきる野

あきる野

# 今昔写真館

Vol. 3

参考文献：秋川市の百年  
秋川市史 等

あぶら だい

## 雨の油平十字路口に立つ

Standing at rainy Aburadai crossing



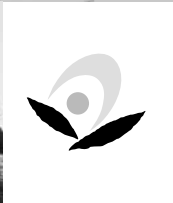
大正後期撮影

油平という交差点の名称は、現在、睦橋通り沿いにその名が付けられており、写真の旧油平交差点は、油平駐在所前となっています。十字路口右奥には、福德寺があります。大正後期の写真ということですが、雨の中、差している傘にも年代を感じます。

現在、この交差点を南に進めば圏央道あきる野インターチェンジがあります。

### 大正後期

- 五日市出身の看護婦萩原タケがナイチンゲール記章を授与される
- 阿伎留病院組合設立、引田に病院開業
- 大塚古墳が東京都旧跡に指定



- ①油平駐在所前交差点
- ②滝山街道と睦橋通りが交差する現在の油平交差点
- ③福徳寺付近の裏通り
- ④福徳寺前から油平駐在所前交差点を見る
- ⑤八幡神社付近
- ⑥福徳寺
- ⑦福徳寺門前に咲くマツバギク

撮影日：平成22年6月4日(金)

## この写真はどこ？

第61号(11月1日発行予定)「あきる野今昔写真館」で掲載予定のあきる野市内の写真です。

次号をお楽しみに！



## 夏の風物詩～うちわ～

# クイズ

問1 次回開催の平成22年第3回（9月）定例会での議案審議の開催日は、いつでしょうか。

- ① 9月1日
- ② 9月2日
- ③ 9月3日

問2 今回一般質問した人数は何名だったでしょうか。

- ① 18名
- ② 19名
- ③ 20名

答えはP17の中にあります。

◇議会だよりに対するご意見・ご感想などをお待ちしております。

◇〒197-0814 あきる野市二宮350番地  
あきる野市議会事務局



古来、うちわは大型で、「あおく」ためより「はらう」「かざす」ためのものとして、儀式、縁起、祈願、軍配、行司、信仰、占いなどに使われたといわれています。

中世には、公家、役人、僧侶の間で威儀を正すための道具として発展し、大型のものや文様を付した豪華なものが作られました。江戸時代に入ると、庶民へも広く普及し町民文化が花開くとともに、涼や炊事、装いや流行、蛍や虫追いなど、日常生活道具として多様な場面で利用されるようになりました。

ひと昔前までは、どの家でもうちわをそなえ、夏場の来客への大切なもてなしの道具の一つでもありました。

昭和40年代以降、扇風機やクーラーなどの普及に伴い、生活面での実用は縮小しましたが、花火大会や盆踊りなどでおしゃれの小道具として使ったり、料理の熱をさましたりと、涼をとる以外にも利用されています。

手づくりのやさしい風を生み出すうちわは、現代においても涼しさを思い起こさせるイメージに変わりはなく、今もなお、夏の風情を楽しむ日本の生活道具のひとつといえるでしょう。



公募で選ばれた、市町村では全国初となる森林レンジャー。樹木医等それぞれに専門的な知識と技術を持ち、今後、当市で進める「郷土の恵みの森づくり事業」で活躍が期待される4人です。

(左からパブロ・アパリシオさん、杉野二郎さん、加瀬澤恭子さん、佐々木優也さん)

## 編集後記

「市議会議員ってどんな仕事？」と時々聞かれますが、なかなか説明がむずかしいな。◆今回掲載の「市議会ってなに？」で、少しわかっていただけるとはいいのですが◆こどもにも聞かれるので、いろいろと説明すると「なんだかすごい仕事だねえ」と感心され、こそばゆい◆市民のくらしをよくするためにと選ばれた議員です◆ご期待に添えているかどうか、傍聴にいらして、働きぶりをごらんください◆前述の子が社会科学見学で国会議事堂に行くそうで「仕事で国会に行ったりする？」◆市議会議員は国会にはあんまり…◆やっぱりわかりにくい仕事でしょうか。

編集委員 たばたあずみ